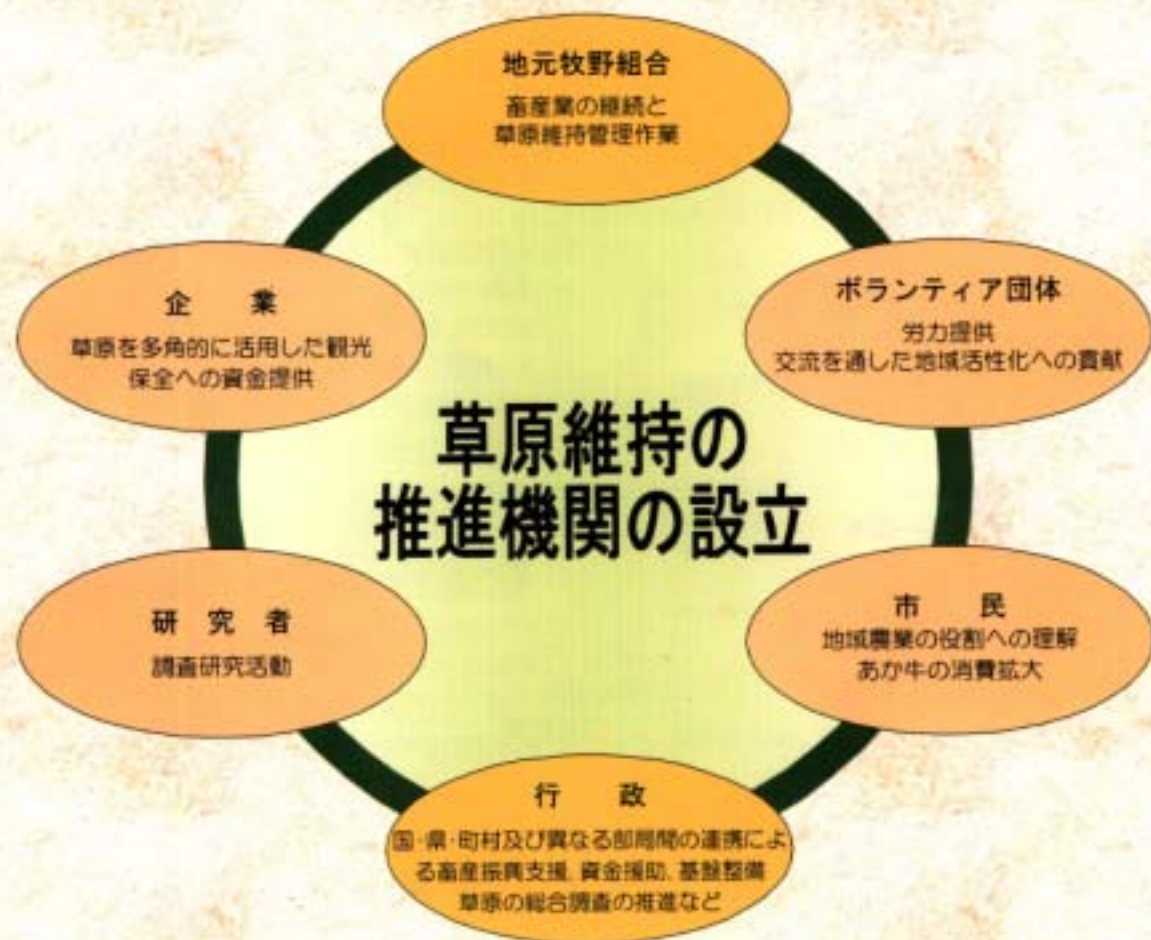


# 草原維持の体制づくり

阿蘇の草原は人手を加えなければ維持できない自然であり、しかも地域の生活や生業を中心とする営みによって結果として維持されてきたものである。このため、地域の経済や社会・文化と関わりながら保全方策を考える必要があるとともに、これまでにはなかった、総合的な施策が重要であり、多くの関係者が情報交換しながら調整し、進めていく推進体制が必要である。



阿蘇の草原維持に向けて —参加型国立公園環境保全活動推進事業報告書概要版—

発行日：平成11年3月

発行：環境庁九州地区国立公園・野生生物事務所

〒869-2225 熊本県阿蘇郡阿蘇町大字黒川1180

TEL 0967-34-0254

FAX 0967-34-2082

環境庁九州地区国立公園・野生生物事務所では平成9年1月よりホームページ「草原を考えるひろば」を開設しています。

<http://www.dandl.co.jp/kankyo-kyushu/>

e-mail: KYUSHU@eanet.go.jp

写真提供：長野良市